様式第２⑴（第19条関係）

＜記入例＞

令和○年○月○日

島根県知事　又は　○○市長　様

島根県松江市殿町１

　　　　　　　　　　　　　有限会社　　　景観商店

　　　　　　　　　　　　　　　代表取締役社長　公園　太郎

特別地域内工作物新築（改築、増築）許可申請書

島根県立自然公園条例第11条第４項の規定により、○○○○県立自然公園特別地域内における工作物の新築（改築、増築）の許可を受けたく、下記のとおり申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 目的 | ○○町××（県立自然公園第２種特別地域）で土産物店を経営していたが、県道改良工事による移転を余儀なくされたため、申請地において店舗兼住宅を新築するもの。 |
| 行為地 | 島根県◆◆市○○町大字××字▲▲００番地 | 地目 | 宅地 |
| 行為地及びその付近の状況 | 行為地は○○○に位置する。指定植物のヤマツツジが行為地内に生育している。 |
| 工作物の種類 | 建築物（土産物店店舗兼住宅）、付帯駐車場 |
| 施行方法 | 敷地面積 | 860㎡ |
| 規模 | 店舗兼住宅：水平投影面積520㎥建設面積500㎥延床面積1,120㎥高さ11.5ｍ付帯駐車場：面積340㎥（駐車台数５台） |
| 構造 | 店舗兼住宅：鉄筋コンクリート造２階建切妻式石州瓦葺付帯駐車場：アスファルト舗装 |
| 主要材料 | 店舗兼住宅：本体鉄筋コンクリート屋根石州瓦外壁モルタル吹付一部杉板張付帯駐車場：舗装アスファルト一部透水性舗装縁石自然石、コンクリート |
| 外部の仕上げ及び色彩 | 店舗兼住宅：屋根銀黒色系石州瓦葺外壁灰白色系モルタル吹付一部杉板素地色付帯駐車場：アスファルト舗装 |
| 関連行為の概要 | ①支障木の伐採クヌギ10本、クロマツ５本、その他雑木20本②敷地造成造成面積：940㎡、切土量：350㎥、盛土量：80㎥残土量：270㎥（公園区域外に搬出処理）土砂流出対策特になし③その他関連行為工事用仮設資材置き場を隣接地に造成（地均し程度）、施行跡地は原状回復の上、緑化する |
| 予定日 | 着手 | 令和○年○月○日（ただし、許可の日以降） |
| 完了 | 令和○年○月○日 |
| 備考 | ○動植物の保全対策※パターン①指定植物のヤマツツジが行為地内に生育しているため、全株を別添緑化し、修景図の位置に移植する。※パターン②保全すべき動植物は確認されていないが、希少な野生動植物の生息・生育が確認された場合は適切な保全対策を講じる。○担当者○○市　○○係　○○　〒　住所　電　話：　　ＦＡＸ：　E-mail： |

備考

１　添付図面

⑴　行為地を明らかにした縮尺25,000分の１程度の地形図

⑵　行為地及びその付近の状況を明らかにした縮尺5,000分の１程度の概況図及び天然色写真（カラー写真）

⑶　行為の施行方法を明らかにした縮尺1,000分の１程度の平面図、立面図、断面図及び意匠配色図（立面図に彩色したものでも可）

⑷　行為終了後における植栽その他修景の方法を明らかにした縮尺1,000分の１程度の修景図

⑸　その他行為の施行方法の表示に必要な図面（構造図等）

２　留意事項

⑴　申請文の「　　　　県立自然公園」の箇所には、当該県立自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

⑵　「目的」欄には、当該工作物を設ける目的及びその必要性を具体的に記入すること。

⑶　「行為地」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。

⑷　「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等、周辺の状況を示す上で必要な事項を記入し、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

⑸　「関連行為の概要」欄には、支障木の伐採（樹種、本数、面積等）、支障となる動植物の除去、敷地造成（面積、切土盛土量等）、残土量及びその処理方法、工事用仮工作物の設置等申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入し、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

⑹　「備考」欄には次の事項を記入すること。

ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況

イ　土地所有関係。申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の承諾の状況

ウ　過去に島根県立自然公園条例の許可を受けたものである場合は、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

エ　当該申請に関する連絡先（電話番号又はメールアドレス）。申請者と担当者とが異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等

⑺　申請書の用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。